

1・2年生自転車運転講習会「危険予知と自転車運転」



今年度に入って11件の自転車に関する事故が起きています。自転車は軽車両で車社会の一員であるという自覚と周りに対する気遣う気持ちや共存できる交通社会をめざし、また、正しい交通ルールと自転車運転に必要な交通法規を習得するため、1・2年生約600名の生徒が、マジオドライバースクールの指導員による講習を実施しました。



講習内容として、自転車シミュレータを活用して、自転車運転に伴う潜在的な危険を予知し、回避する能力を養う講習や交通弱者（高齢者や歩行者）の立場を尊重した運転技術と心構えについて学びました。生徒たちが、交通社会人としての自覚を持って、今後事故がないことを願っています。